

## 7月以降外来受診される患者さんへ

岐阜大学医学部附属病院長 吉田和弘

外来通院中の患者・ご家族の皆様には、日頃から大変ご迷惑をおかけし、また院内の新型コロナウイルス感染対策にご協力を頂きありがとうございます。

6月後半となり岐阜県内における感染者の発生は残念ながら0にはなっておりません。しかしながら、当院における感染対策は継続しつつ、外来診療体制および入院患者さん対応につきましては、少しずつ緩和をしていきます。変更点は以下の通りです。

ご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

### 継続すること

- 病院出入口は、7時30分から17時15分までの時間帯、玄関のみと致します。入館は7時30分から可能です。
- 入館時はマスクの着用・手指の消毒をお願い致します。
- 患者さん、付き添いご家族等の体温は、総合案内付近に設置のサーモグラフィーでチェック致します。
- 外来は混み合いますので、ご家族は外来待合ゾーン以外の場所でお待ち頂くことをお勧めします。介助が必要な場合は患者さんとご一緒に構いません。
- 入院の患者さん、付き添いのご家族、面会などの病棟に入られる方については、引き続き病棟1階エレベーター前で、問診票のチェックおよび「面会者」シールの貼付を致します。
- 引き続き面会は原則禁止を継続致します。ご家族に限って面会を許可致します。

### 変更すること

- 体調不良、発熱症状など変わったことがある場合は、玄関総合案内で看護師が対応致します。その後、問題がなければ受診していただきます。必要時は、発熱外来の受診をして頂きます。発熱相談カウンターは設置致しません。
- 各診察の際に、外来担当医が口頭による異常症状の有無の確認をさせて頂きますので、ご協力をお願い致します。
- 何かご心配なことがありましたら、お近くの職員にお尋ねください。
- 全身麻酔による手術、分娩、特定の検査を受けられる患者さんの新型コロナウイルス検査(PCR検査)および胸部CT検査は原則一旦実施を取りやめます。

以上、ご協力をいただけますよう重ねてお願い致します。

なお、各診療における検査・治療・手術等は6月18日現在ほぼ通常通り実施しております。

しかしながら、今後の状況をみて変更する場合がありますのでご了解ください。